

平成 31 年4月8日

内閣官房

規制のサンドボックス制度に基づき、「IoT を用いた次世代型広域リサイクルの実証計画」が認定されました。

新技術等実証制度（「規制のサンドボックス制度」）に基づいて、株式会社エンビプロ・ホールディングス及び株式会社しんえこから、主務大臣である環境大臣に対して申請された「IoT を用いた次世代型 広域リサイクルの実証」に関する新技術等実証計画（以下「この実証計画」という。）が、本日、環境大臣から認定されました。

この実証計画は、IoT を用いた次世代型の広域リサイクルモデルを導入し、リサイクル率やリユース率の向上効果、スケールメリットの費用削減効果及び民間事業としての持続可能性を検証するものです。また、申請者は、実証実施後には、広域リサイクルモデルを日本各地へ広げ、回収における CO₂の排出削減、回収率やリサイクル率の向上を通じて、資源循環型社会の推進に貢献することを目指すこととしています。（※ 実証計画の概要は資料1のとおりです。）

「規制のサンドボックス制度」に基づいて主務大臣から認定された実証計画は、この実証計画が5件目であり、リサイクル分野で認定されるのはこの実証計画が初めてとなります。

※ 規制のサンドボックス制度においては、内閣府と連携して、内閣官房（日本経済再生総合事務局）に、政府の一元的窓口が設けられており、一元的窓口においては、民間事業者に対する助言等を行っています。（規制のサンドボックス制度の仕組みは、資料2のとおりです。）

【問合せ先】

内閣官房 日本経済再生総合事務局(新技術等社会実装推進チーム)

担当: 中原、萩原、松高

(03-5253-2111(内線 84834)、03-3581-0769(直通))

【主務省庁 問合せ先】

環境省 環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課

担当: 森田、菊地、大城

(03-3581-3351(内線 6826)、03-5501-3154(直通))

【認定事業者 問い合わせ先】

株式会社エンビプロ・ホールディングス 環境事業推進部

担当: 坂本

(03-6280-3938(代表))

株式会社しんえこ 営業部

担当: 新井

(0263-47-3211(代表))

(以上)